

原町二丁目新設公園

**第3回検討会 パネル展示
(オープンハウス形式説明会)**

令和 6年 11月 17日(日)・20日(水)

計画地の概要・スケジュール

住所：目黒区原町二丁目3-1,17

面積：276.25m²

木造住宅密集地域にあり、交差点部に位置する16m × 18m程度の小さな公園です。

地域の皆さんに愛され、利用される公園にしていきたいと考えています。

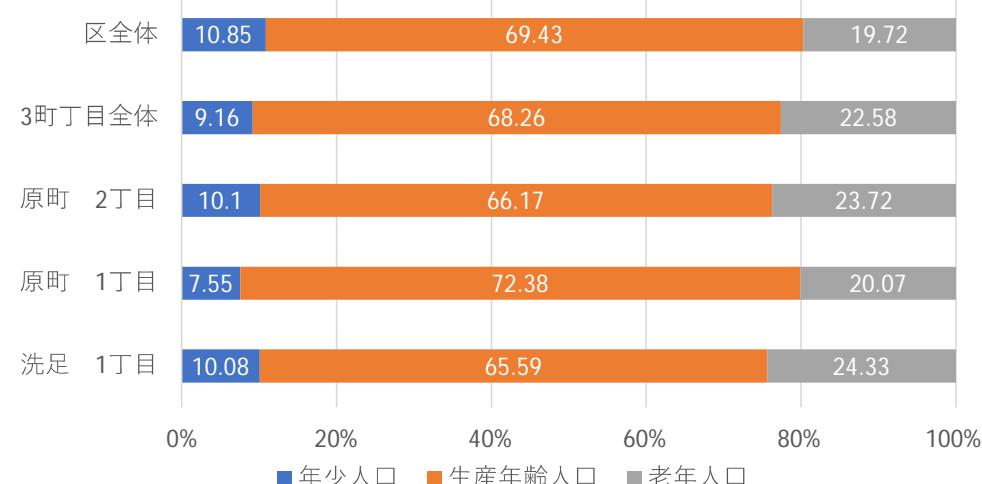


事業スケジュール

令和 6年度	8月	4日	第1回検討会 グループワーク	方向性の検討 数人のグループに分かれてどのような公園とするか検討しました。
	9月	10日	ニュースレター第1号配布	①公園の方向性について②アンケート
	10月	6日	第2回検討会 グループワーク	施設等の検討 具体的に導入する施設について検討しました。
		7日	ニュースレター第2号配布	①公園の導入施設について
	11月	17日 20日	第3回検討会 オープンハウス形式	整備内容の確認 計画案を展示し、多くの人に見ていただき意見を伺います。
	12月～1月頃		ニュースレター第3号配布	①公園計画案について
令和7年度			整備工事開始、完成予定	



計画地周辺の状況



①公園・緑地

公園が最も少ない地域。(原町西町会、洗足北町会)
対象地から250m以内の公園

原町児童遊園(439.66m²)

原町タンボボ公園(221.23m²)

洗足北共栄ひろば (54.69m²程度)

(令和6年度末に整備予定)

※いずれも小規模な公園である。

②幼稚園・保育園

公園予定地周辺には、幼稚園・保育園は少ない。

③小学校・中学校

原町小学校が200m程度の所にある。また、計画地
南方に300m程度の所に、第九中学校がある。

④高齢者施設

公園予定地のすぐ近くに、原町老人いこいの家
がある。公園予定地から250m内に介護付き老人ホー
ム、500m内にはデイサービス施設が4箇所ある。

⑤バス停留所

公園予定地に隣接する円融寺通りにバス停留所
がある。

●人口統計

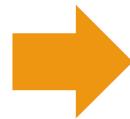
計画地周辺は、区全体と比べて年少人口が少なく、
老人人口が多い地域である。

- ・原町二丁目、洗足一丁目は、特に老人人口が多い。
- ・原町一丁目は、特に生産年齢人口が多い。

第1回検討会の内容

事業の目的の説明

- 木造住宅密集地域（木密地域）での防災性の向上
- 公園不足の解消



「原町二丁目3番1号,17号」の土地を公園として整備

整備に向けた基本的な考え方の説明

・地域の防災性の向上

一時の避難場所や、地域の防災性の向上に資する場として整備する。

・ユニバーサルデザインによる施設整備

出入口などをバリアフリー化し、誰もが利用しやすい施設整備を行う。

・みどりの創出

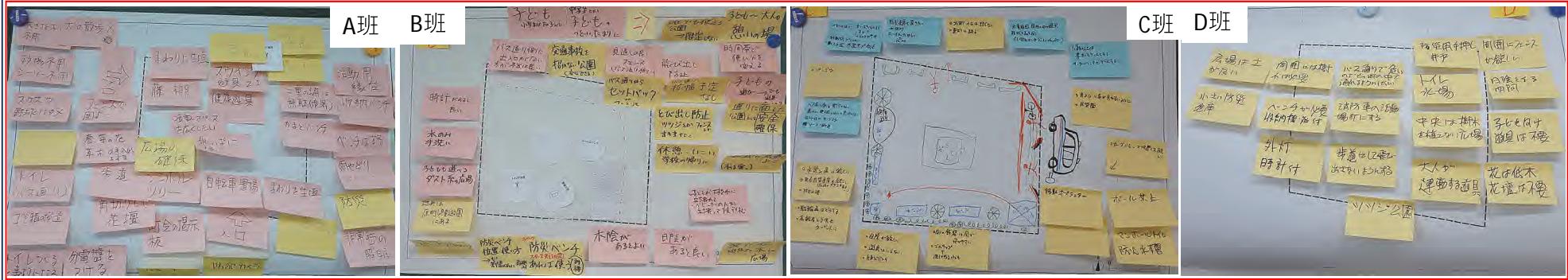
生物多様性に配慮して植栽し、多様な世代が楽しめる憩いの場とする。

・交差点部の安全対策

交差点の見通し確保や、人が滞留できるような施設の整備を行う。

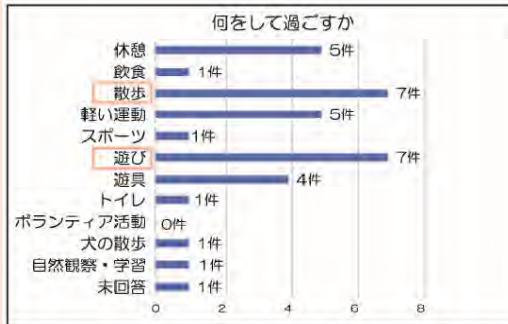
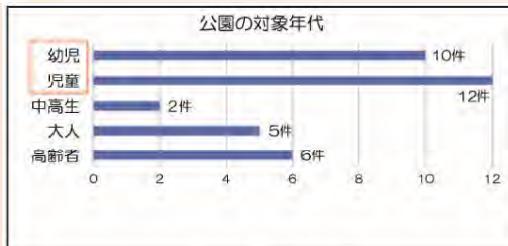
これらを踏まえて、4班に分かれて

方向性の検討



第2回検討会の内容

第1回検討会及びアンケートの結果の確認



アンケートの結果(一部抜粋)

検討会・アンケートの共通意見

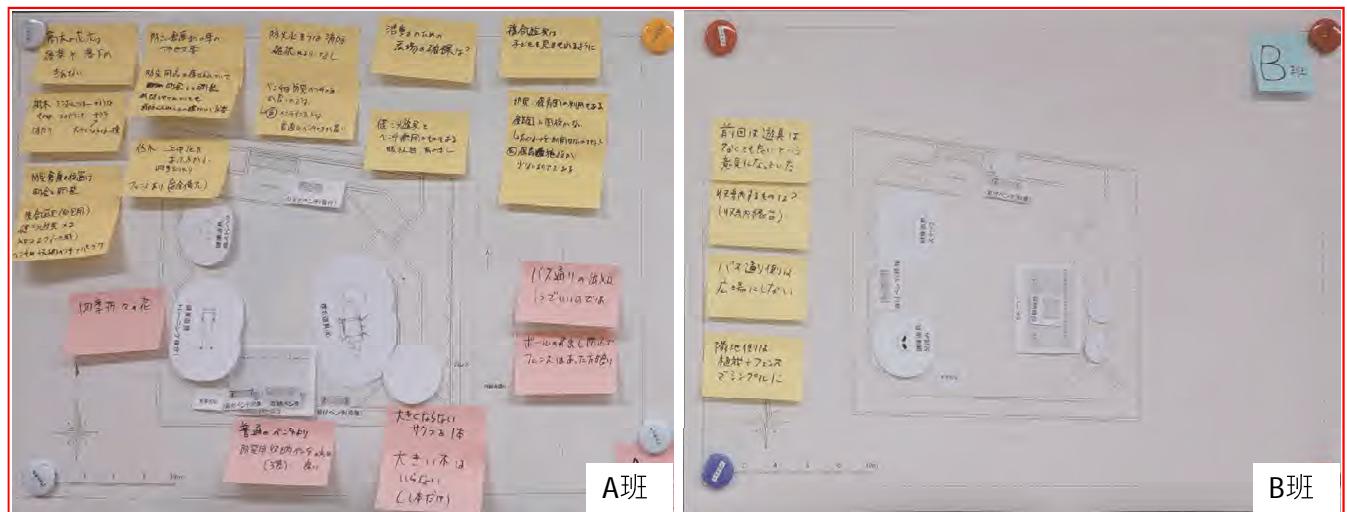
- 飛出し防止
- 緑陰や日除けの設置
- 防災用ベンチの設置
- みどりの創出

第1回検討会とアンケートの結果から考えられる公園空間

- 大人も子どもも楽しめる空間
- 休養施設の充実
- バス通り側の飛出し防止措置
- みどりの充実
- 防災広場としての活用
- 緑陰や日除けの設置

これらを踏まえて2班に分かれて

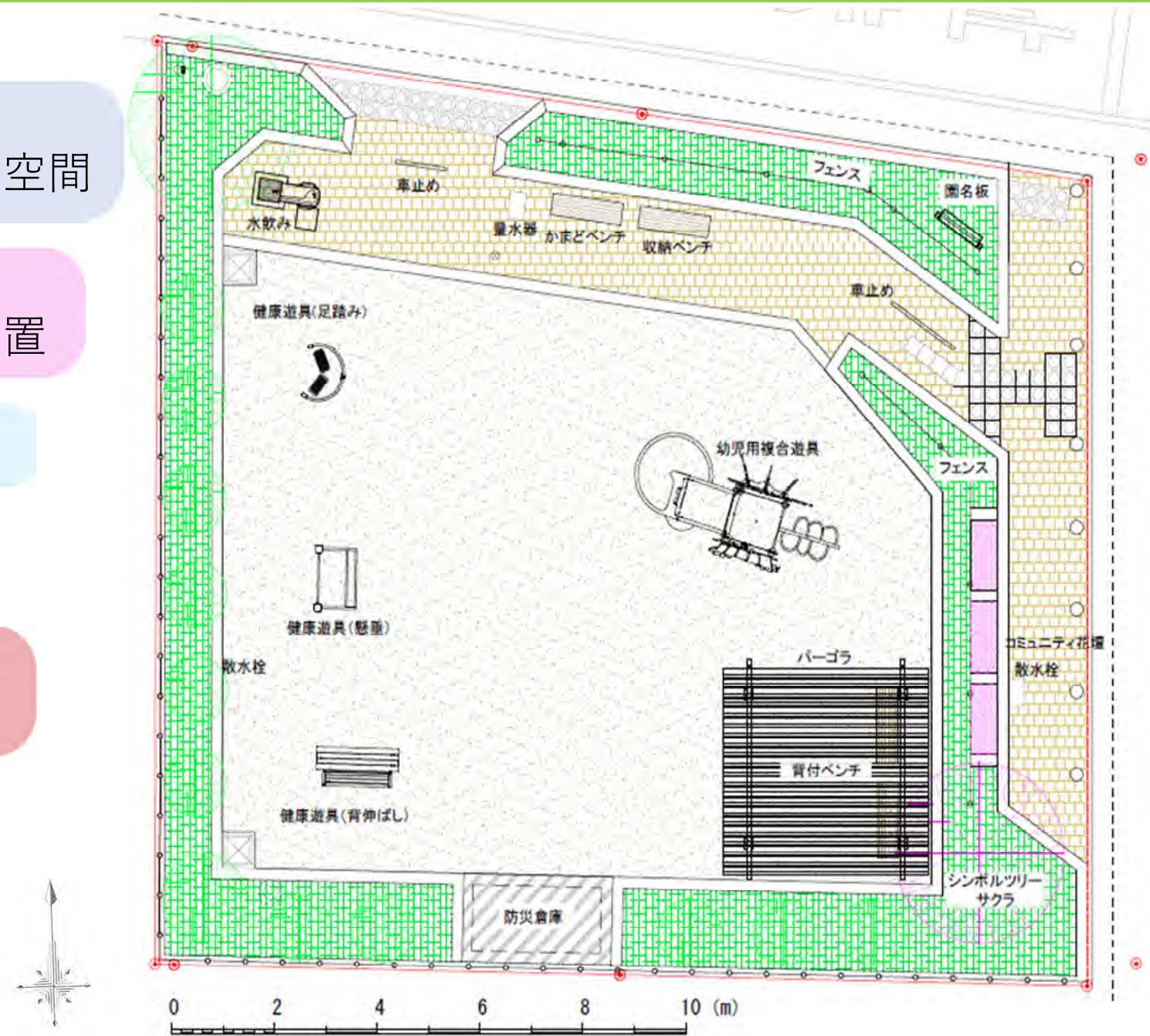
導入施設等の検討



B班

公園プラン コンセプト

- ・大人も子どもも
楽しめる公園空間
- ・バス通り側の
飛出し防止措置
- ・休養施設の充実
- ・みどりの充実
- ・防災広場
としての活用
- ・日除けの設置



公園プラン ゾーニング

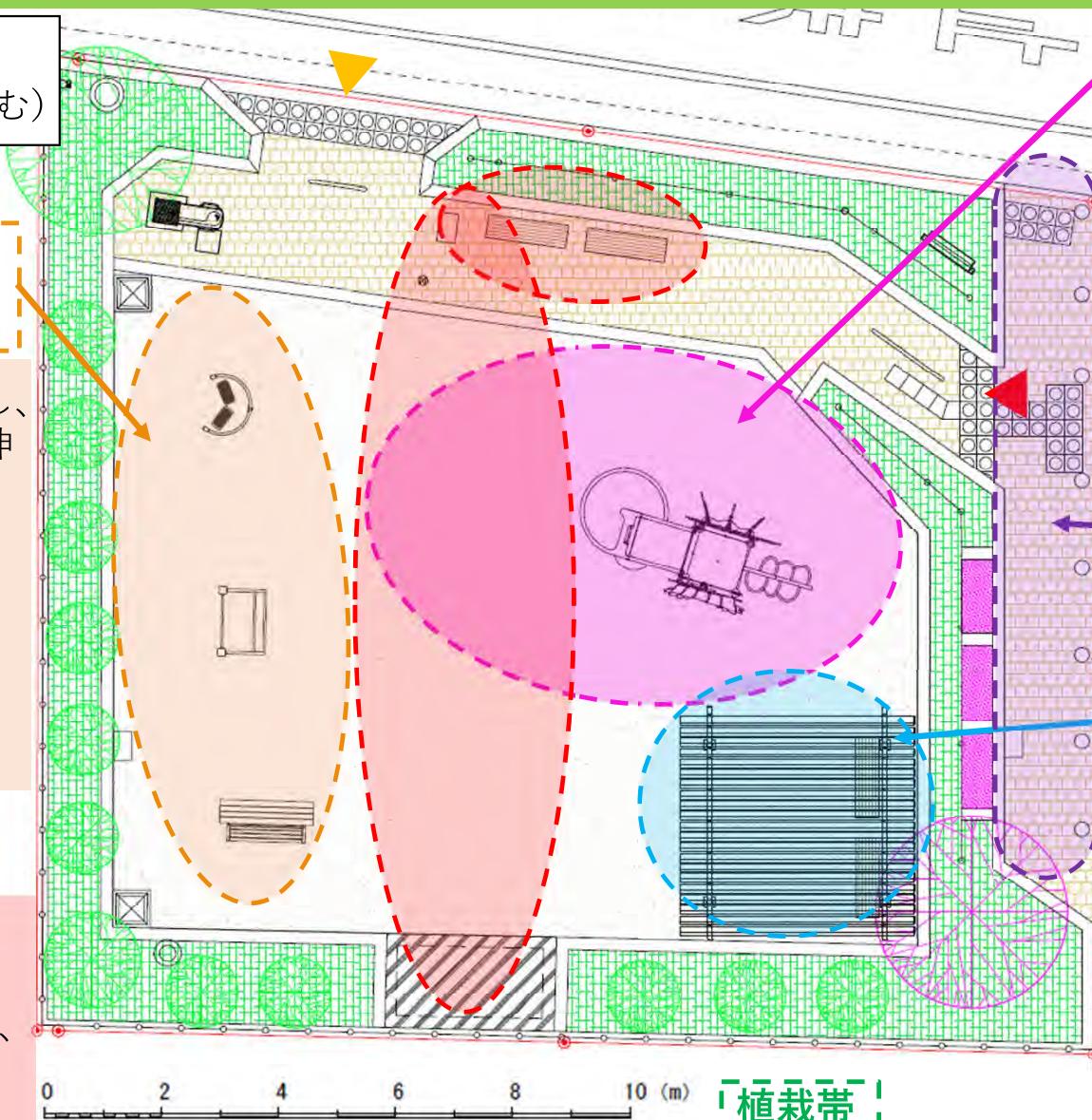
- ◀ 入口
- ◀ 入口（管理車両含む）

「大人の健康づくりゾーン」

- ・健康遊具を3基設置し、そのうちの1基を背伸びベンチとし、休憩もできるスペースとして整備する。
- ・子どもの遊んでるところを見守りながら健康づくりできるようとする。

「防災設備」

- ・北側にかまどベンチと収納ベンチ、南側に防災倉庫を設置し、災害時に防災広場として活用できるようとする。



「子どもの遊びゾーン」

- ・バス通り側に幼児用の複合遊具を1基設置し、外から遊んでいる様子が見えるようとする。
- ・広場を公園中央にすることで、道路への飛び出しなどを防止する。

「歩行空間」

- ・バス通り側に歩行空間の確保

「休憩ゾーン」

- ・パーゴラと背付きベンチを設置し、日除けの中で遊んでいる子どもの見守りや大人の休憩スペースとしての場とする。

「植栽帯」

- ・シンボルツリーとして南東に桜を植える。
- ・全体的に四季折々の植栽を植える。
- ・隣地との間に緩衝としての植栽帯を配置する。

公園プラン 導入予定施設

かまどベンチ



収納ベンチ

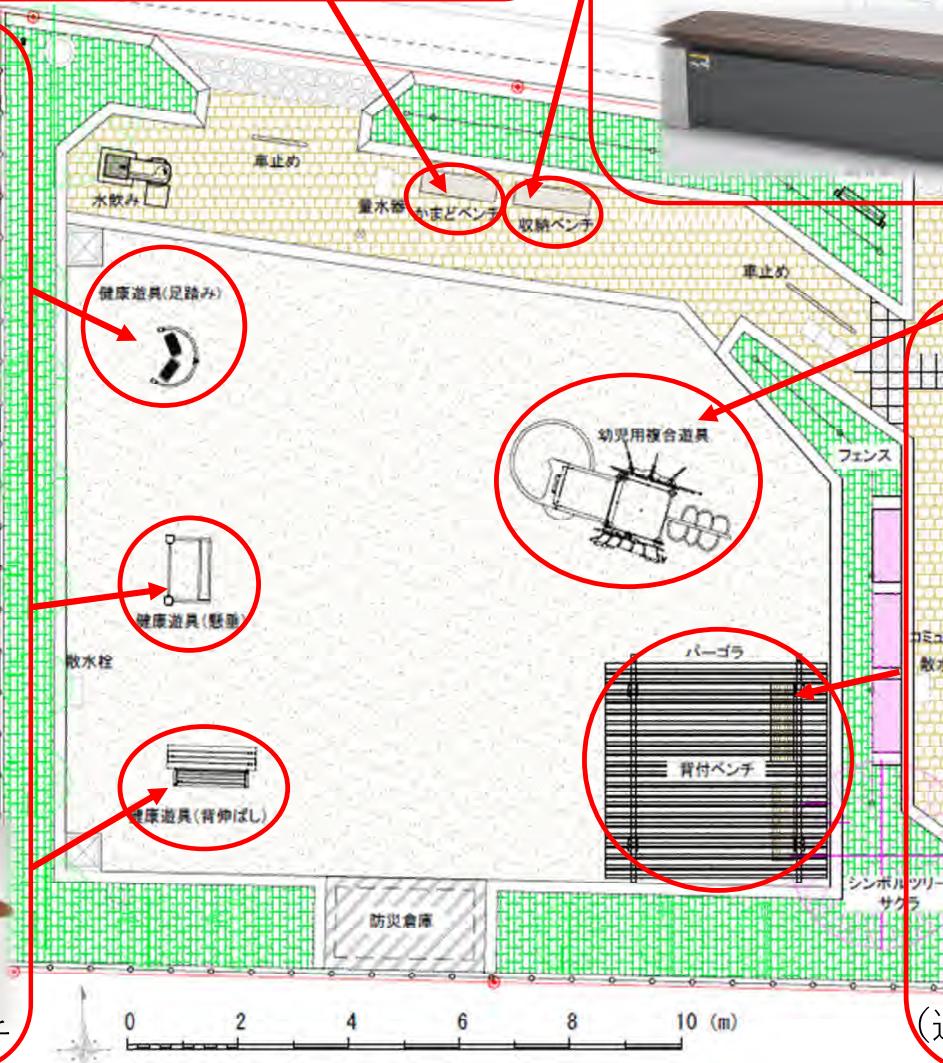


複合遊具



健康遊具

足踏み



パーゴラ



(通常のパーゴラより日陰率の高い製品)

けんすい



整備イメージ①

俯瞰で全体を見たイメージ



整備イメージ②

バス通り側から見たイメージ



整備イメージ③

北側道路側から見たイメージ



今後について

今回の検討会のまとめをニュースレターとして
12月～1月頃に配布いたします。

本日はお時間をいただきましてありがとうございました。

【お問合せ先】

目黒区都市整備部みどり土木政策課施設整備係

担当：藤井・戸木田・伊藤

電話：03-5722-9753 FAX：03-3792-2112